

PMTC のすべてがこの 1 冊に！


新 PMTC 予防・メンテナンス・SPT のためのプロケアテクニック

内山 茂・波多野映子 著

 A4判/130頁 定価：本体 4,400 円＋税
 医歯薬出版（2016 年 4 月）

 医療法人社団純厚会銀座デンタルケア
 クリニック

評・片山章子（歯科衛生士）



自分の歯科衛生士人生をあらためて考えさせられる 1 冊でした。PMTC のテクニックのみならず、PMTC を中心に繰り広げられる臨床の実際や、PMTC をきっかけに著者がチームで築いてこられた「患者さんに寄り添い、支えながら長期的にお世話するケア型医療の歴史」が深く書かれています。

生活習慣病の側面をもつ歯周病はケア型疾患であり、重度の歯周病になればなるほど「治す」のではなく「お世話する」という姿勢が重要だという教訓は、まるで「患者さんとどう向き合うか」を問いかけているかのようでした。早く治療して結果をだしたいという焦りや、メンテナンスの重要性を一生懸命伝えているのに患者さんに届かない不満、これらはおそらく情熱をもって真摯に臨床と向き合う歯科衛生士ほど強く抱いてしまう思いです。しかし、一人

ひとりの患者さんを見つめ、寄り添い、生活の質を支援するケアの発想は、私たちと患者さん、双方の心を軽くします。これこそが生涯メンテナンスを続けるための要ではないかと感じました。

PMTC の技においては「やってみよう PMTC」「PMTC の実際」「PMTC Q&A」の 3 部構成で解説されています。「やってみよう PMTC」では PMTC の三原則「急がない・傷つけない・痛みを与えない」を基準に、まず個々の患者さんの歯面・歯肉をみて PMTC の目的を見定め、それに応じた器材の選び方と、器材の特徴を熟知したうえでの操作方法を写真を用いて詳細に解説してくださっており、まさに「心技一体」、一流の PMTC テクニックを学べます。

また「PMTC の実際」では、初診時と歯周治療とで違うインフォームの方法や実際の手技と手順を惜しみなく紹介してくださり、さらに「PMTC Q&A」では「あるある！」という身近な現場の疑問に、著者の臨床経験を交え明快に本音でお答えくださっているの、明日からすぐに実践できるヒントが満載です。

そのほかにも、豊富な臨床、世界の文献や、人生の大先輩であられる著者の失敗談を含むコラム、哲学を学ぶ言葉の紹介など、盛りだくさんの贅沢な 1 冊です。ふとほほえんでしまう表現や巧みな文章に引き込まれ、1 日で完読しました。まるで小説や映画を見終えた後のような余韻が残り、その余韻が自分の臨床について深く考える機会となり、いまだ何度も読み返しています。

著者が最後に語る言葉「一生診る」の一生は患者さんの一生であって歯科医の一生ではない。この真髄は、ぜひ実際に書籍を読み、ご自身で感じていただきたいと思います。